



ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省

鳥取労働局発表
平成24年2月20日

担	職業安定部職業安定課	長	津村 光明
当	地方職業指導官	岡本 勉	
	電	話	0857(29)1707

内定率は前年を上回る状況で推移

～ 求人数の伸び率は鈍化 ～

－ 平成24年3月新規高等学校卒業予定者の求人・求職・就職内定状況 －

鳥取労働局（局長 森田 啓司）は、平成24年3月新規高等学校卒業予定者に関する平成24年1月末現在における求人・求職・就職内定の状況を取りまとめました。その概要は次のとおりです。

1 就職内定の状況について

- (1) 就職内定者は 982人で、前年同期（926人）に比べ 6.0%（56人）増加。
- (2) 就職内定率は 87.1%となり、前年同期（82.2%）を 4.9ポイント上回る。

2 県内求人の状況について

- (1) 求人数は 968人で、前年同期（911人）に比べ 6.3%、57人の増加。
（統計が残る平成7年以降で3番目の低水準）
- (2) 求人倍率は 0.86倍で、前年同期（0.81倍）を 0.05ポイント上回る。
- (3) 県内求人を産業別にみると、前年同期と比べ、製造業で 23.4%（63人）、卸売・小売業で8.1%（12人）増加した一方、建設業で 21.5%（17人）、医療・福祉で11.7%（20人）減少した。

【参考値】・県外からの連絡求人数は 328人で、前年同期 7.1%、25人の減少。
・県外就職希望者の求人倍率は1.52倍となり、前年同期を 0.10ポイント上回る。

3 求職の状況について

- (1) 求職者数は 1,127人で、前年同期（1,126人）に比べ 0.1%、1人の増加。
- (2) 卒業者のうち就職を希望する者の割合（就職希望率）は 20.7%で、前年同期を 0.7ポイント上回る。
（統計が残る平成7年以降で5番目の低水準）
- (3) 県内就職希望者数は、911人で前年同期に比べ3.8%、33人の増加。
（県内就職希望率は 80.8%で、前年同期を2.8ポイント上回る）

4 今後の主な就職支援対策について

3月末日までを集中支援期間として以下のとおり「卒業前最後の集中支援2012」を実施する。

- (1) 未内定生徒に対する個別支援の強化
求職情報（第2集）による個別求人開拓の実施
新卒者就職実現プロジェクト事業奨励金を活用した求人開拓、奨励金対象求人情報の提供
学卒ジョブサポーターによる未内定生徒に対する職業相談等個別支援を強化
- (2) 小規模就職面接会等の開催
ハローワークによる小規模な就職面接会、事業所説明会の開催
- (3) 関係機関との連携強化
学卒ジョブサポーター等により学校との緊密な連携体制を確立し、未内定生徒のハローワークへの求職登録を促進

【参考】・本調査は学校・ハローワークの紹介を希望する新規高等学校及び特別支援学校高等部卒業予定者と求人の状況を取りまとめたものである。